

# 共同生活援助事業所個別支援計画(案)

追加配布資料2

利用者氏名 福祉 知朗さん

作成年月日 / /

**サービス等利用計画の総合的な方針** グループホームでは、生活上の様々な経験を積み、就労継続支援 B型では、仕事を継続するためのコツを身に付けて自信をつける。また、生活上のことを相談できる力をつけることや、生活上の楽しみを見つけることで、「自分のことは自分でできるようになる」という目標が達成できるよう支援する。

**到達目標**

掃除や洗濯、調理など生活していく上での力をつけて、自分のことは自分でできるようになることを目指す。

**長期目標(内容・期間等)**① 掃除や洗濯、調理などの生活していく上での力や生活リズムを身に付ける。② わからないことや困りごとは、相談して解決できるようになる。③ この間に見つけた生活上の楽しみを続ける。

**短期目標(内容・期間等)**① グループホームの生活に慣れる。② 決まった時間に起きる。③ 困りごとを相談する。④生活上の楽しみを見つけるための相談をする。

**具体的な到達目標及び支援計画等**

具体的 到達目標	本人の役割	支援内容 (内容・留意点等)	支援期間 (頻度・時間・期間等)	担当者	優先 順位
自分でできることを増やしていきたい	掃除や洗濯、調理など、まずは出来ることからやってみます。分からない時には、山野さん、田畑さんに相談します。	調理器具の使い方や料理の作り方、洗濯機の使い方や干し方、掃除機のかけ方などを丁寧に教えます。	毎日	山野(世話人) 田畑(生活支援員)	3
朝、起きる時間を決めて、自分で起きて、仕事に行けるようになりたい。	目覚ましをかけて、自分で決められた時間に時間に起きられるようにします。	目覚まし音が鳴り続けていて、起きてこない時には、職員が声をかけさせてもらいます。 起きられない時が続くようであれば、眠前薬の時間を相談します。	月～金の朝7時頃	山野(世話人) 田畑(生活支援員)	2
生活上のわからないことや困りごとを相談できるようになりたい	わからないことや困りごとは早めに相談します。まずは、毎日の出来事を山野さん、田畑さんに話すことから始めます。	わからないことや困りごとは、いつでも話を聞きます。 まずは、毎日の出来事について話を聞きます。	わからない時、困った時は いつでも 毎日 夕方 5時頃	山野(世話人) 田畑(生活支援員)	1
楽しみを見つけたい	昆虫等の趣味や、友だち活動等の生活上の楽しみについて話をします。	知朗さんが、楽しいと思うことを一緒に探したいと思います。	第2・第4土曜日 朝 10時	喜多石(サビ管)	2

上記の計画書に基づきサービスの説明を受け、内容に同意致しました。

平成 年 月 日      利用者氏名      印      サービス管理責任者 氏名 喜多石 照世      印